障害者就業・生活支援センター
就業支援担当者研修カリキュラム

区分	形態	科目名	内　容	時間（分）
必修講座	講義	障害特性と職業的課題Ⅰ（知的障害･発達障害）	知的障害者及び発達障害者の障害特性と職業生活上の課題及び対処方法、雇用管理の方法と課題	80
	講義	障害特性と職業的課題Ⅱ（精神障害）	精神障害者の障害特性と職業生活上の課題及び対処方法、雇用管理の方法と課題	80
	講義	障害特性と職業的課題Ⅲ（身体障害・高次脳機能障害・難病）	身体障害者、高次脳機能障害者及び難病患者の障害特性と職業生活上の課題及び対処方法、雇用管理の方法と課題	80
	講義	職場における雇用管理の実際	事業所における具体的な障害者雇用の取り組み及び支援者に求める事項	90
	講義	労働関係法規の基礎知識	労働基準法や最低賃金法等の基礎知識	70
	講義	障害者雇用対策の概要と支援センターの役割	障害者雇用対策の概要と障害者の雇用施策の現状、支援センターの施策的な位置付け及び業務運営	70
	話題提供・意見交換	関係機関との連携と地域ネットワークの活用	就業支援担当者等からの話題提供をもとにした、関係機関の役割や機能、地域ネットワークの活用と連携による支援に関するグループでの意見交換及び厚生労働省担当者を交えた意見交換	190
	講義	就業支援におけるケースマネージメント	障害者の就業支援におけるケースマネージメントの概念及び方法論	75
	講義	事業主支援の基礎理解	事業主支援のあり方や心構え、効果的支援方法、対応方法	75
	講義	職場定着のための取組み	就職後の職場定着を図るための取組み	75
	事例検討	ケーススタディ	先行している障害者就業・生活支援センターの担当者等から報告された具体的な支援事例をもとにしたグループ等での事例検討	180
選択講座	講義・演習（希望により1つを選択）	課題分析の概要と実践	作業指導場面等で活用できる手法のひとつである課題分析についての概要、実施方法及び活用の仕方の基礎	160
		相談・評価場面における支援ツールの活用	インテークや振り返り等の相談・評価場面における支援ツールである「幕張ストレス・疲労アセスメントシート（MSFAS）」等についての概要、実施及び活用の方法	160
合　計				1,065 （1,225）

選択講座（課題分析又は相談・評価場面における支援ツールの活用）：受講を希望する場合のみ選択すること。